



広い砂浜でゆっくり鑑賞 かつさ花火大会

8月16日、加津佐前浜海水浴場で恒例のかつさ花火大会が行われ、特大花火や海上花火など、約1,500発の花火が打ち上げられました。この花火大会は、広い砂浜でゆっくりと花火鑑賞できることがお勧めポイントの1つです。

来場したお客さんは、夏の夜空を彩る大輪の花火を白い砂浜で思う存分楽しみました。

いつまでもお元気で

～100歳おめでとうございます～



立花 静子さん(北有馬町) 大正2年8月25日生まれ

長寿犬の表彰受賞



動物愛護週間に併せ、長崎県と島原支部獣医師会が主催する長寿犬の表彰で、加津佐町の宮崎ゆきみさんの飼育犬「ボチ」(16歳:人間で例えるとおよそ80歳)が長寿犬として表彰されました。宮崎さんは、狂犬病予防注射を毎年欠かさず接種させるなど、飼い主としての義務を果たされ、また家族の一員として愛情を持って飼育されています。受賞おめでとうございます。



右から3番目が植木 希衣さん、4番目が豊島 海斗くん

自己ベストを跳んで全国2位

8月24日に行われた第29回全国小学生陸上競技交流大会で、女子走り幅跳びに出場した植木希衣(口之津J.C)さんが自己記録を18センチ上回る4メートル71を跳び、全国大会で見事第2位に入賞しました。

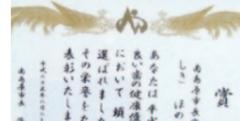
横浜市の日産スタジアムで行われた本大会は、陸上競技を通して基礎体力の養成を図ることなどを目的に行われており、本市からは植木希衣さんと、豊島海斗(口之津J.C)くんが出演。植木さんは、全国大会という大舞台上で緊張したけど、楽しく競技をすることができたと笑顔で話しました。

音楽を通じて国際交流



8月10日、有家町の若草保育園で、バイオリンとピアノによるミニコンサートや演奏体験会が開催されました。これは、同園の国際教育の一環で、世界各国の異なった文化や言語を理解することを目的に開催。この日は、ベルギー出身のピアニスト、レイナルト・アルプレヒトさんと、バイオリニストの武藤亜美さんが招かれ、国際舞台上で活躍する2人の演奏とバイオリンの弾き方の指導もあり、園児たちは楽しみながら指導を受けていました。

いい歯、きれいな歯



8月24日、島原南高歯科医師会主催による「良い歯の健康優良児コンテスト」が開催。5歳のむし歯がない子を対象に審査した結果、北有馬町の志岐朋ノ佳ちゃんが南島原市長賞に選ばれました。朋ノ佳ちゃんのお母さんによると、むし歯にならないよう市のフッ化物塗布券を使って、定期的にフッ化物塗布をしているそうです。その他にも市内から36人の子が優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

Focus in 南島原 まちの話題



精霊燈と特大花火の競演

8月24日、マリンパークありえで、ありえ浜んこら祭が開催。日中は浜辺を舞台にした催し物が行われ、夕方になると有家中学生による有中ソーラン節や初盆を迎えられた方から寄せられた提灯に明かりが灯されました。ふるさと「南島原」を築いてこられた先人に尊敬・感謝の思いを込めた精霊燈と精霊船は神秘的・幻想的な空間を演出。そして、東日本大震災の復興と犠牲者の鎮魂を願って作られた精霊船「南三陸丸」には、復興を願う市民らのひときり大きな拍手が送られました。精霊船が海に浮かべられると花火が開始。お客さんらは、精霊燈と花火の競演を心ゆくまで楽しみました。



帰省客も楽しんだ 生き生きサマーフェスタ in ぶつ

8月16日、布津こんぴら公園で生き生きサマーフェスタ in ぶつが行われました。お祭りの名称は変わっていますが、約30年前から始まり、布津の夏祭りとしてすっかり定着。島原半島内にある太鼓6団体による演奏会や、流しそうめんの無料試食、青年農業者クラブによるゴーヤ茶の試飲やサマージャンボ抽選会、打ち上げ花火などが行われました。16日の開催ということもあり、地元へ帰省した人たちが、市内外から多くのお客さんが来場し、夏のひとときを楽しみました。



『ありえ浜んこら祭』
まちの話題(2～3)



『体育祭開催のお知らせ』
南島原市各地区体育祭(4～5)



『大会結果のお知らせ』
南島原市民スポーツ大会(6～8)

CONTENTS

まちの話題	2～3
南島原市内各地区体育祭	4～5
南島原市民スポーツ大会	6～8
島原半島世界ジオパーク	9
南島原にゆーす	10～17
健康コラム・消費生活センター	18
復興への絆	19
イベント告知	20～21
くらしの情報	22～23
南島原市図書館だより	24
おはなしカーニバルin南島原	25
保健事業のご案内	26～27
市民カレンダー	28